

子育て支援に関するアンケート調査（就学児童）

【調査の趣旨とご協力をお願い】

市民の皆さまには、日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、安曇野市では、『安曇野市子ども・子育て支援事業計画（平成27年～31年）』を策定し、子育て支援施策を推進しております。

このたび、この計画の期間満了に伴い、『第2次安曇野市子ども・子育て支援事業計画』を策定することとなり、計画の策定にあたり、確保を図るべき教育・保育・子育て支援の量の見込みの算出や質の状況を把握するため、市民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する生活実態やご要望・ご意見などに関する調査を実施することといたしました。

この調査は、市内にお住まいで小学1年～4年生のお子さんのいらっしゃるご家庭の中から無作為に選び、そのご家庭に調査票を送らせていただきました。

調査票のページ数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、皆様には調査の趣旨をご理解いただき、最後までのご回答にご協力をお願いいたします。

平成30年12月

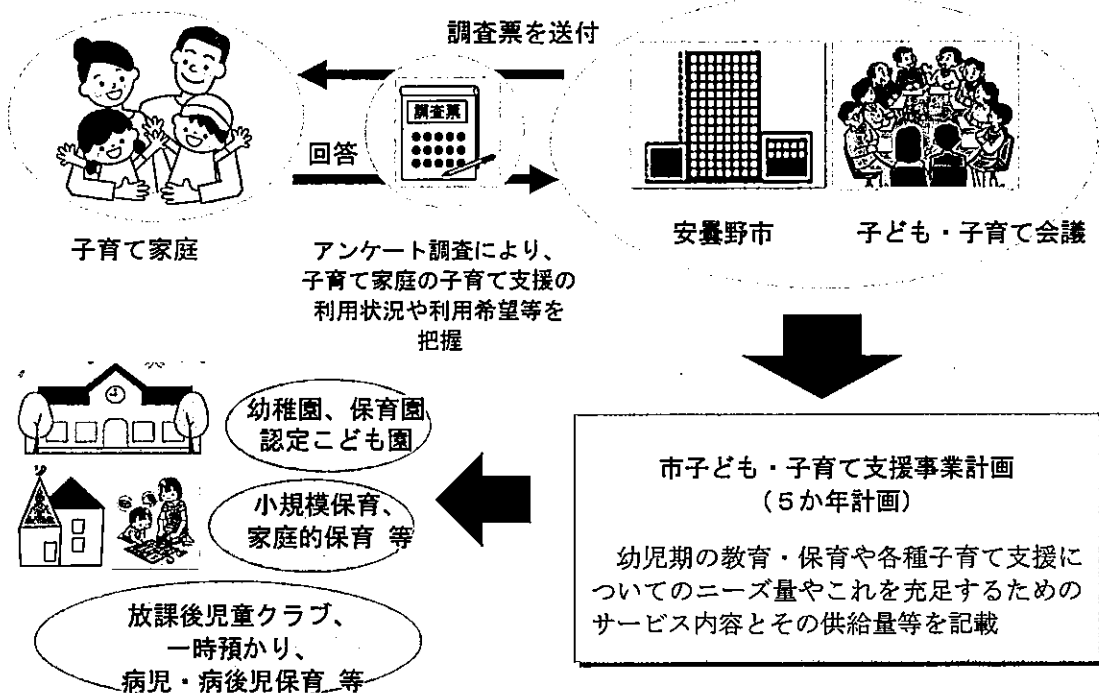
安曇野市

- ご回答は、できるかぎり宛名のお子さんの保護者をお願いしますが、ご家族の方や一緒にお住まいの方にもご協力いただきますようお願いいたします。
 - 調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますようお願いいたします。
 - 番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
 - ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒にに入れて、
12月28日（金）までにご返送ください。（切手は不要です。）
 - 調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。
- 【お問い合わせ】 安曇野市役所 福祉部 子ども支援課 児童係
電 話： 0263-71-2255（直通） FAX： 0263-72-2065

※「子ども・子育て支援新制度」の趣旨・考え方

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかげがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。
 地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

いただいたご回答は、地域の子育て支援の充実に生かされます。
 ぜひご回答いただきますよう、お願いいたします。



宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 22 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず「18時まで」のように24時間制でご記入ください。

【宛名のお子さんが小学4年生の場合は問23へお進みください。】

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館 ※1	週（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室 ※2	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ ※3	週（ ）日くらい→下校時から（ ）時（ ）分まで
7. ファミリー・サポート・センターの援助	週（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、毎週水曜日の放課後に小学校でスポーツ・文化芸術活動などに取り組む活動で、保護者の就労の有無に関わらず、登録制により利用できます。

※3 「放課後児童クラブ」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問 23 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず「18時まで」のように24時間制でご記入ください。

※ 先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館 ※	週（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ	週（ ）日くらい→下校時から（ ）時（ ）分まで
7. ファミリー・サポート・センターの援助	週（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

※ 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6」に回答

問 22 または問 23 で「6. 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

問 24 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。次の(1)、(2)のそれぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、()内に「9時～18時」のように24時間制でご記入ください。(事業の利用には、一定の利用料がかかります。)

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} 利用したい時間帯 ()時()分から()時()分まで
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} 利用したい時間帯 ()時()分から()時()分まで
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

問 25 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、()内に「9時～18時」のように24時間制でご記入ください。(事業の利用には、一定の利用料がかかります。)

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} 利用したい時間帯 ()時()分から()時()分まで
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

問 26 宛名のお子さんが、現在放課後児童クラブを利用していない方におうかがいします。利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの世話をしてくれる親族等がいるから
2. 子どもが行きたがらないから
3. 入所要件に該当しないから(祖父母等の居住場所、就労要件等)
4. 民間事業所等で預かってもらえる施設があるから
5. 料金がかかる・高いから
6. その他()

問 27 安曇野市における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

満足度が低い	ふつう	満足度が高い			
←	→				
1	2	3	4	5	6